



戦禍を駆け抜けた 乗り物たち

■戦禍における乗り物について知ることのできる施設およびウェブサイトを紹介します。デジタルアーカイブのようにウェブ上だけで得られる情報もありますが、機会があれば現物やレプリカの展示に足を運んではいかがでしょうか。遠方の施設も取り上げましたが、時代の空気を肌で感じられることでしょう。

■ 平和祈念展示資料館（東京都新宿区）

第二次世界大戦における、兵士、戦後強制抑留者、海外からの引揚者の労苦に関する資料を展示。サイト内の「バーチャル資料館」で、館内を疑似見学できます。引揚船「高砂丸」の模型があります。

〒163-0233 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 33 階

<https://www.heiwakinen.go.jp/>

■ 消防博物館（東京都新宿区）

正しくは「東京消防庁消防防災資料センター」。江戸時代から現代にいたる消防の歴史を学べます。大正から平成の消防車を展示。戦火に立ち向かったことでしょう。

〒160-0004 東京都新宿区四谷3丁目10番

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-hkkan/museum.html>



■ 平和祈念バーチャルミュージアム（東京都中央区）

中央区での戦争の記録や資料を見ることができるホームページ。体験記の中に、飛来する戦闘機や、空襲下のバス、電車、船などの乗り物とそれらを利用する人々の姿が生々しく描かれています。

<https://www.city.chuo.lg.jp/virtualmuseum/index.html>

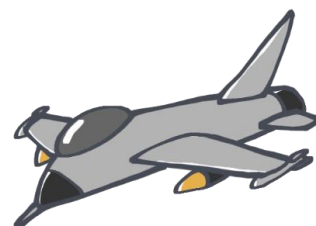


■ 昭和館（東京都千代田区）

昭和10～30年頃の、戦争による国民の労苦についての資料・情報を収集・展示。その一部はサイト内の「昭和館デジタルアーカイブ」で閲覧が可能。「乗り物」「戦闘機」といったキーワードで、当時の写真・映像などを見ることができます。

〒102-0074 東京都中央区九段南1-6-1

<https://www.showakan.go.jp/>

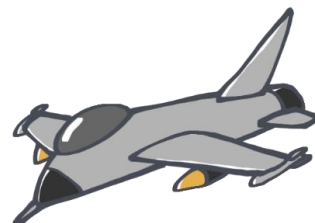


■ 日本航空館（埼玉県）

自動車のSUBARU社は、もと航空機メーカー「中島飛行機」でした。埼玉スバル株式会社が設置した同館は、その名機の数々を模型展示しています。サイト内には、戦時を含む中島飛行機の歴史を知ることができるリンクもあります。

〒361-0032 埼玉県行田市佐間 1626

<https://www.saitama-subaru.co.jp/airlines/>



■ 河口湖自動車博物館・飛行館（山梨県）

自動車館では戦時中に作られたベンツやMGなど、飛行館ではゼロ戦ほか旧日本陸軍戦闘機を展示しています。毎年8月のみの開館。

〒401-0320 山梨県南都留郡鳴沢村富士桜高原内

<https://www.car-airmuseum.com/index.html>

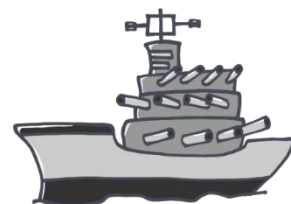


■ 世界三大記念艦「三笠」（神奈川県）

日露戦争での旗艦「三笠」は、アジアの自主独立に貢献したとして保存されました。サイト内で艦内の様子を写真および動画で見ることができます。ちなみに他の三大記念艦とはイギリスの「ヴィクトリー」とアメリカの「コンステーション」。

〒238-0003 神奈川県横須賀市稲岡町 82-19

<https://www.kinenkan-mikasa.or.jp/index.html>

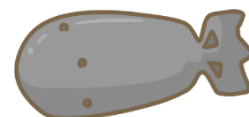


■ 周南市回天記念館（山口県）

人間魚雷「回天」搭乗員の訓練基地があった大津島。その史実を後世に伝える平和学習施設。サイト内でも「回天」の解説と歴史、多数の写真を閲覧できます。

〒745-0057 周南市大津島 1960

<https://www.city.shunan.lg.jp/site/kaiten/>

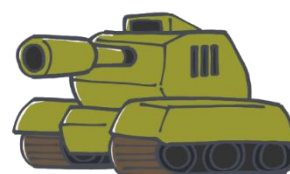


■ 第7師団 史料館 戦車博物館

陸上自衛隊第7師団の公式ホームページ中のコンテンツ。日本における戦車の歴史と種類を、画像とともに解説しています。

〒066-8577 北海道千歳市祝梅 1016

<https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/7d/siryoukan.html>



■ アジア歴史資料センター

日本とアジア近隣諸国等に関する歴史資料をデジタル化しインターネット上で公開。サイト内の「アジア歴史グロッサリー」で、戦時の軍事行政や運輸といったキーワードから、乗り物についての古文書等を閲覧できます。

<https://www.jacar.go.jp/index.html>